



校長室だより 2

黒部市立荻生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和6年3月28日
5年度第40号【最終号】

荻生小学校にて、長い間ありがとうございました ~退職・転出教職員の紹介とご挨拶~

このたびの年度末異動により、本校から校長の私を含め3名の教職員が荻生小学校を離任することとなりました。今回の「校長室だより 最終号」にて、紹介とご挨拶に代えさせていただきます。

★ 根塚 晴美 先生（退職）

荻生小学校には5年間勤務され、その間、3年生（現中1生）担任、1年生から2年生（現4年生）担任を続けて、そしてこの2年間はおおぞら級の担任をされました。今年度は特別支援教育コーディネーターとして全校の特別支援教育の連絡調整役を、また保健主事として「たくましい子」への重点課題（アクションプラン）の取組リーダーを、さらに給食委員会や家庭科クラブの担当として、児童への指導に当たっていただきました。いつもきめ細かい計画と準備のもと、丁寧な仕事ぶりで、また、中堅・若手教員のよき先輩・アドバイザーとしての役割も果たしておられました。

今年度末をもって長年の教職生活にピリオドを打ち、ご退職されることとなりました。

去る22日（金）の修了式の後に、離任の挨拶として、次のような大切なお話を子供たちに向けてしてくださいました。

「私は小学3年生の時に先生という仕事に憧れ、『教師になりたい』と思いました。中学生の時には、『教師になるには、大学に入って専門の勉強をしないといけない』と知り、その進路へと進めるように頑張りました。そうして大学を卒業し、『先生』になることができました。夢を叶えたのです。その後、つらいことなどもありましたが、頑張っこの仕事を続けることができ、とても今は幸せです。皆さんも夢をもって、その夢の実現に向かって頑張ってください。もしその夢が叶わなくても、努力を続けたことがきっと自分の力になります。…」（要旨）

★ 田中 真理子 先生（桜井小学校へ）

荻生小学校では3年間の勤務でした。1年目は4年生（現6年生）を、2年目も3年生（現4年生）を担当し、今年度は1年目に担任した子供たちを再び6年担任として受け持たれました。

いつも自分の担当の仕事だけでなく、学校全体の状況や周りの教職員、他の学級の様子にも気を配ることができる広い視野の持ち主でした。音楽の研究推進校の一員として、対外的な研究授業の大役を引き受け、前向きに取り組んでおられました。また、今年度は自身初の6年生担任となり、子供たちを見事に卒業させました。ピアノが得意で、校歌等の伴奏役も務められました。

このたび、桜井小学校に異動されます。今回、「お礼の言葉」として次のようなメッセージを荻っ子たちにくださいました。

「今年度6年生は荻生小学校をよくするため、新たな、もしくは復活した活動に一生懸命取り組んできました。在校生の皆さんは、6年生の考えた企画に進んで参加して、楽しそうな姿を見せてくれましたね。その笑顔が荻生小学校をさらに明るくし、6年生に頑張る力をくれました。本当にありがとう。これまでの先輩方がそうやって紡いできた伝統を引き継ぎ、4月から新たなメンバーですさらにすてきな荻生小学校を作っていくてください。」

最後に、私寺島は、このたび村椿小学校に異動となりました。元気いっぱいの荻っ子と思い切りふれあう楽しい毎日でした。また、いつも子供のために最善を尽くそうとする先生方の奮闘ぶりを目の当たりにし、さらに保護者や地域の皆様とも学校内外のさまざまな場やこの「校長室だより」で関わることができました。本当に幸せでした。この2年間、荻生小学校に少しでもよい風を吹かせることができ、子供たちに楽しい思い出を作ることができていたなら幸いです。これからも心より荻生の子供たちの幸せを願い、荻生小学校と荻生地区のさらなる発展を祈っております。これまで本当にありがとうございました。（了）

